



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

2020年6月5日

報道関係各位

EFPIA Japan（欧州製薬団体連合会）

個人用防護具の寄付を通じた、新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者への支援について

EFPIA Japan（欧州製薬団体連合会）は、都道府県への個人用防護具の寄付を通じて、新型コロナウイルス感染症に対応する国内の医療従事者を支援します。政府医療用ガウン・防護服対策チームを通じて、EFPIA Japanはディスプレイフェイスシールド計4,000枚および防護服計900枚を神奈川県、京都府、福岡県、長崎県の4府県へ提供しました。これらの個人用防護具は、各府県から地域の医療機関へ提供されます。また、KN95マスク計1,000枚を寄付し、これらは厚生労働省合同マスクチームを通じて、希望する都道府県から医療機関に提供されます。

「医療従事者と患者の皆さんが必要とする医薬品の供給を維持するという、製薬産業としてのコミットメントを果たすとともに、ウイルスとの共存が求められる状況において、これらの寄付を通じて新型コロナウイルス感染症の対応に取り組む医療従事者の方々に支援したいと考えています。厳しい状況においても医療提供体制を維持し、献身的に取り組む医療従事者の方々に心から敬意を表します」と、トーステン・ポール EFPIA Japan 会長は述べています。

EFPIA Japan の会員会社は、各国の政府や保健当局、企業などのステークホルダーと連携し、資金や物資の提供を含む救援や、新型コロナウイルス感染症に対する治療薬およびワクチンの開発の取り組みを通じて、公衆衛生の緊急事態への対策を支援しています。

欧州製薬団体連合会（EFPIA）Japan について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立された EFPIA Japan には、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業 22社が加盟しています。2018年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約23%を占めています。EFPIA Japan の使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japan は日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。

欧州製薬団体連合会 EFPIA（The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations）について (<http://www.efpia.eu>)

ベルギーの首都ブリュッセルに本部を置く EFPIA は、欧州でビジネスを展開する製薬産業を代表する団体

EFPIA Japan

ThinkPark Tower, 2-1-1, Osaki, Shinagawa-ku, Tokyo 141-6017, Japan

Tel: +81-3- 6417-2032

Fax: +81-3- 6685-4870



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

です。欧州各国の 36 の製薬業界団体や欧州で展開する 39 の大手製薬企業の会員を通して、世界の
人々の健康と生活の質（QOL）を改善する新たな治療薬を研究開発し、患者に届けることにコミットしてい
る欧州企業の声を代弁しています。

お問い合わせ先：

木戸口結子 EFPIA Japan 広報小委員会

〒100-8268 東京都千代田区丸の内1-6-5

バイエルホールディング株式会社

Tel: 03-6266-7757

Email: yuko.kidoguchi@bayer.com